



「チョウシよく」照らしたい

大塚貴弘の こんにちは！ 地域おこし協力隊です

「ロードバイクで市原から5時間。大好きな風景の景観がきっかけ」
エコに精通するエンジニアの大塚さんは、新しい人生の挑戦先に銚子を選んだ。再生可能エネルギーの普及が命題。休日はロードバイクやキャンプを楽しむアウトドア派。実は市原市の高校球児だった。

「銚子は野球好きが多く、野球話でよく盛り上がる。元プロ野球選手の木樽選手と一緒に野球をしたり、篠塚選手やジョニー黒木選手に会わせてもらえたり夢のよう。野球の縁も大切に紡いでいる」

銚子も野球も再エネも



木樽ドリームズBBQ (木樽さん喜寿のお祝い)

大塚 貴弘
市役所2階 / 銚子電力(株) ☎(21) 5023

市原市出身。「エコ」に精通するエンジニア。2023年7月に銚子市地域おこし協力隊(地域再エネ活用 地域新電力)に就任し、銚子電力をサポート。小・中学校への発電教室やイベントへの出店を通じ、再生可能エネルギーの普及に奔走している。木樽ドリームズのメンバー。趣味の野球で銚子に溶け込む。

地域おこし協力隊の活動を順次紹介します
地域おこし協力隊 Facebook はじめました

学校での発電教室をはじめ、市民のもとへも足繫ぐ通い、環境にも人にも優しい人柄で着実に人脈を広げている。
「強みは市民と一緒に動けること。皆さんの生活も銚子も明るく照らしていきたい」

銚子電力株式会社
従来の電力会社と供給の信頼性や品質は変わらず、利益の一部を銚子市に還元することを目的に、平成30年に設立された。

社長のベンチプレス選手権の結果で、電気料金がお得になる斬新なプランがおもしろい。

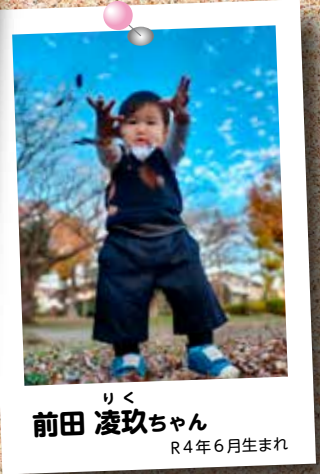
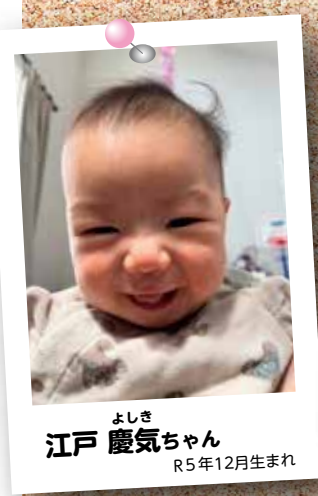
惜しくも千葉県4位
新谷社長

2024年1月25日 双葉小学校での発電教室。電気を身近に



「チョウタン」銚子電力のマスコットキャラクター

わんぱく登場



住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日をメールでお送りください。
【対象：市内在住・就学前のお子さん(掲載は1人1回。ごきょうだいができた場合は2回目以降も掲載可)】
☎秘書広報室 ☎(24) 8823 (郵送) 〒288-8601若宮町1-1 (メール) koho@city.choshi.lg.jp



写真
大募集!

人のうごき 令和6年6月1日現在 人口 54,570人(-50人) うち外国人住民人口 2,701人
男 26,698人(-40人) 女 27,872人(-10人) 世帯 26,823世帯(18世帯) ※カッコは前月比
令和6年5月中の人口動態 出生 4人 死亡 61人 転入など 126人 転出など 119人

広報ちょうし
令和6年7月号第1270号 令和6年7月1日発行
発行/銚子市 編集/秘書広報室
〒288-8601 銚子市若宮町1-1
☎0479 (24) 8181 (代表)
HP: https://www.city.choshi.chiba.jp/

広報ちょうしは、読みやす〜くわかりやすいデザインのものを使用しています。